

《事業者向け》 放課後等デイサービス自己評価集計表

キラキラ上台

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
	②	職員の配置数は適切であるか	100%			利用児の人数に対し十分な有資格者が職員として配置されている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			限定された部屋を除き全フロアがバリアフリー化されている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%			利用児が来る前と帰った後には必ずミーティングを実施しその日の記録を残している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			アンケートや連絡長を用いて連携を図っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業者の会報やホームページ等で公開しているか			0%	開所したばかりなのでまだ公開していない。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100%			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			定期的な研修の機会を利用し専門的な知識の向上を図っている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			発達検査の結果や普段の行動を踏まえて作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%			アセスメントシートに基づき行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			各スタッフがそれぞれ活動を考え、利用児に合わせた活動を提供している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			各スタッフがそれぞれ活動を考え、利用児に合わせた活動を提供している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			放課後、学休日、利用児に応じて活動プログラムを決めており、その日のスケジュールをホワイトボードに提示している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			子どもの得意、不得意に応じてサービス計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			当日出勤スタッフは必ずミーティングに参加し活動の流れや支援の方向性について話し合っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			送迎終了後にミーティングを行い当日の振り返りを行っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			指導記録簿を作成し職員間で検証、話し合いの場を設けている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			子どもの状況と目標を照らし合わせて行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせず支援を行っているか	100%			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			保護者から予定表をもらい、変更があった際は学校を通して保護者から連絡がもらえるようにしている。
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			0%	該当児なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%			就学サポートシートを活用し、就学前の情報を共有している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			0%	該当児なし。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%			定期的な研修に参加している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	100%			地域の遊び場や公園を利用し一緒に遊ぶ機会がある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	100%			地域の子ども部会に月一回出席している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			連絡帳や直接の対談で行っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	100%			事業所で取り組んでいることを家庭でも生かしてもらえるように伝え支援している。
保護者への話	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			契約時に重要事項説明書と利用契約書を読み上げ、不明点はその場で解決している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			保護者からの相談があった際には職員間で共有し助言をしている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			0%	現時点ではまだないがいずれ開催しニーズに沿えるようにしていきたい。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			子どもや保護者からの直接の声は常に職員間で共有し、あいまいに対応せず慎重かつ最優先に対応している。

説明責任等	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			月のイベント情報をお知らせしている。
	③5	個人情報に十分注意しているか	100%			個人ファイルに挟み、鍵付きの書庫に保管している。また使用しないものについてはシュレッダーで破棄している。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			個人ボードを利用し視覚的にわかりやすくしている。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			0%	開所したばかりのため今後行っていきたい。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			行政のガイドラインに沿ったマニュアルを作成している。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			0%	今後定期的実施していく予定。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			虐待防止研修を受ける等している。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			どのような内容で支援していくかを明確にしサービス計画を作成している。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%			アレルギー対応表をもとにしている。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所で共有しているか	100%			定期的に事例検討会を行っている。